

広報 ぎほく

2007.11



～森がすくすく、川がいきいき、人が元気～

【No.035】



主な内容

- 第3回鬼北町議会定例会概要 … P 2～6
- 町政NEWS …………… P 7～9
- 海外研修事業報告 …………… P 10～11
- まちの話題・スポーツ大会結果 … P 12～13
- みんなの広場 …………… P 14～15
- くらしの情報・町民カレンダー P 16～19

第3回北宇和郡小学校陸上競技大会

鬼北町議会定例会

平成19年第3回鬼北町議会定例会が9月21日と28日の2日間開催されました。一般質問に続き、請願1件、諮問1件、議案11件、認定14件、意見書1件が提出されました。主な内容は次のとおりです。



請願

▼「核兵器全面禁止・廃絶国際条約締結を求める意見書」採択についての請願について

諮問

▼鬼北町人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

議案

▼鬼北町特別職の職員で常勤のも

の給与に関する条例の特例条例の制定について

▼町長の給料を1000分の20、副町長の給料を1000分の10減額としました。(10月から3箇月)
▼鬼北町立小中学校通学費補助条例の一部を改正する条例について

▼鬼北町農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例について

▼鬼北町道路線の廃止について
町道白根線ほか5路線を廃止しました。

▼鬼北町道路線の認定について
長谷陰地2号線ほか40路線を町道に認定しました。

▼平成19年度鬼北町一般会計補正予算(第3号)について
1億340万円を追加し、予算の総額を67億70万円としました。

▼平成19年度鬼北町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
6千633万6千円を追加し、予算の総額を17億7千740万1千円としました。

▼平成19年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)について
137万4千円を追加し、予算

の総額を3億3千63万1千円としました。

▼平成19年度鬼北町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について
317万1千円を減額し、予算の総額を1億5千614万9千円としました。

認定

▼平成18年度鬼北町一般会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町用品調達特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町老人保健特別会計決算の認定について
▼平成18年度鬼北町国民健康保険特別会計決算の認定について
▼平成18年度鬼北町国民健康保険

診療所特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町成川溪谷休養センター特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町節安ふれあいの森特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町農業集落排水事業特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町浄化槽市町村整備推進事業特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町介護保険特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町日吉簡易水道特別会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町水道事業会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町病院事業会計決算の認定について

▼平成18年度鬼北町大字近永1418番地1内
鬼北町大字近永800番地1 鬼北土地開発公社 理事長 松浦甚一

▼平成18年度鬼北町大字近永1418番地1内
鬼北町大字近永800番地1 鬼北土地開発公社 理事長 松浦甚一

▼平成18年度鬼北町大字近永1418番地1内
鬼北町大字近永800番地1 鬼北土地開発公社 理事長 松浦甚一

意見書

▼地方の道路整備財源の確保に関する意見書(案)について

一般質問

(概要をお知らせします)

山崎 保 議員

△ブロードバンドの必要性と情報格差の解消について△

問 ADSLから光ファイバーへ計画変更する考えはないか。

答 町としても現在検討中である。ADSLは、平成18年度に鬼北町ブロードバンド整備事業検討委員会を立ち上げて検討を重ね、加入者募集を実施し、事業実施の目処もついていた。しかし、テレビの地上デジタル化の動きが本格的になり、研究・検討をしたところ、光ファイバーを導入することで、ブロードバンドサービス、テレビのデジタル化、携帯電話、防災行政無線等の諸課題の解決が一举に図ることが可能となるものと思われることから、その検討に要する経費を今回の9月補正予算に計上している。

〈平日診療所入院施設活用について〉

問 未使用施設を転用する考えはないか。

答 国の補助事業により整備された施設であること、感染症の関係から診療所部分と転用する部分との仕切りを設置するとともに、出入口を別に設置する必要があることなど、未使用施設の転用はいろいろな問題がある。それらも踏まえて、関係課で協議検討をしている。今後、県等関係機関の指導も受けながら、施設の有効活用について、更に協議を重ね、施設の有効な活用ができるよう進めていきたい。

〈一般廃棄物最終処分場建設計画について〉

問 住民に最も身近な廃棄物処理施設建設は最優先すべきではないか。

答 議員ご指摘の鬼北町単独での処分場建設は、環境アセスメント、用地選定、測量設計等、施設の建設までに3年から4年の期間を要し、町財政にも大きな負担を強いる。町としては、現在町から排出される粗大ごみの分別処理業務を委託している東温市のオオノ開発川内処分場の能力に十分な余力があるので、今後も引き続きその処理業務を委託していきたい。

今後における最終処分場の整備については、平成15年2月に策定した「愛媛県ごみ処理広域化計画に係る宇和島ブロックごみ処理広域化計画」に基づき、宇和島地区広域事務組合が主体となり、今年6月に一般廃棄物処理基本計画の見直しを行い、新たに「最終処分場建設計画」を公表したところである。これによると宇和島地区広域最終処分場の建設を平成27年度とし、平成28年度に共用を開始したい旨、定めているところである。先の経緯からして、当町としては、広域化計画に基づく最終処分場建設が最善ではないかと考えている。

山本 勸 議員

〈出張旅費の不正問題等について〉

問 平成15年度から平成19年度までの諸会合の出席・代理出席について伺う。

答 公開していることなので間違いない。欠席した時もあるが、当時は助役、今は副町長が、それぞれ私の出席できない時は、概ね代理出席をしている。

問 町村会の諸会合で支給される旅費、日当、宿泊料を受け取ったことがあるか。

答 受け取っている。

問 町村会と町から支給された日当の二重取りについて、これまでに一度でも町へ返還したことがあるか。

答 返還したことはない。不注意であり、速やかに返還するということで取扱いをさせていただいた。

問 町村会から支給された交通費を返納したか。

答 町村会の方から請求をいただき、返還をしている。

問 住民の信頼を失墜する行為ではないか。

答 町政座談会、敬老会など機会を得てお詫びをする同時に、今後の処置について皆さん方に報告している。深く反省をして、現在しかるべく措置を順次とっている。

問 代理出席した副町長に支給された旅費の受取について。

答 副町長についても私と同じであり、誠に軽率な行動であったと深く反省している。町村会の請求に基づいて返還をしている。

問 代理出席した副町長に支給された日当を町長が承認していることは町行政のトップが不正の温床をつくることになるが見解を求めらる。

答 旅費の二重取りは十分な点検を行わず、安易な判断で決裁をしており、誠に申し訳ない気持ちでいっぱいである。副町長についても深く反省とお詫びを申し上げているところである。

問 これまでの15年間どのように職務と責任を認識されて行政執行をされてきたか。

答 町民の皆さんの安心・安全、福祉の町づくり、そして町の発展を基本に考えて施策推進をしてきた。私自身最高責任者として、できるだけ皆さん方に内容を報告しながら、開かれた行政を実施してきたつもりであるが、今回の件は、無頓着、安易な考えでこういうことになり、深く反省をすると同時に今後の処置についても責任の一端を明確にしていきたい。今後のことも、広く皆さん方からご意見をいただきながら、自分の身の処し方は考えている。

問 どのような観点のもと、副町長を選任したのか。

答 能力、資質に優れており、私利私欲に流されない公平な人間だ

ということでの選任をし、議会の同意を得たところである。今回の問題は、私同様に深く反省し、処分、進退を含めて慎重に検討した。ただ、副町長は一般公務員と違い、副町長を処分することは町政の進展に関わる重要な時期であるので、慎重に判断して今回の処置とした。

問 副町長を解任する考えはないのか。
答 今回のことは、我々の不徳、不注意であり、深く反省をしている。ただ、そのことで、浦田副町長を罷免するという考え方はない。皆さんからご注意、ご指摘をいただきながら、最終的な判断は、後ほど提案をしている処分です。今回の私たちの間違いを皆さん方に改めて報告し、ご理解をいただきたいと考えている。

問 他町にも責任分担を求めているが、町長自身の問題ではないのか。
答 もちろん私自身の問題であり、責任の転嫁をするつもりはない。

問 辞任する決意はないか。
答 今の時点で辞任するという気持ちはない。責任の取り方はいろいろあると思うので、引き続き町民の皆様方にご迷惑をお掛けしたことについて深くお詫び申し上げると同時に、適正に行動できるように反省し、今後の行政に関わらせていただければと思っている。

問 特別職の退職金の支給について、現状、経過の説明を求めている。当町のように事務組合に委託

をしている団体は、組合条例に基づいて執行しており、最終的には組合議会に諮ることになる。その前段として一部事務組合を組織している愛媛県下の6市9町および宇和島地区広域事務組合などそれぞれの議会の議決が必要となることから、現在市町などの一部の職員が組合を脱退する場合における構成団体等と与える影響や手続き等について、調整協議を行うとともに、制度等慎重に精査をしながら、対応している。当町としては、今後とも引き続き組合を構成する団体との協議を図りながら、住民の方々にも十分ご理解をいただける退職金制度のあり方について協議、検討をしていきたいと考えている。

清家 茂 議員

〈御開山開拓地の今後について〉

問 開拓地、耕作地の保全をどのように考えているか。
答 現在、新しく養鶏と養豚農家が進出し、畜産経営を行っている。また、平成14年度に、県営事業により農業用水路を整備するなど営農条件の整備に努めてきたが、高齢化や担い手不足により、大根などの畑作や水稲作は衰退し、遊休農地や荒廃農地が多く見られるような状況となっている。このような現状にはあるが、御開山は、高冷地という営農上の有利性もあるので、引き続き農地の流動化を推

進するなど、農地の有効活用や保全に努めていきたい。

〈地域防災計画と自主防災組織の有効なあり方について〉

問 昭和59年の「宇和島市及び北宇和郡内町村による消防相互応援協定は、合併した現在も有効か。

答 合併後、協定内容の見直しと合わせて、再度新たな市町間で締結すべきとの考え方のもと、協議調整をしていたが、平成17年度に愛媛県が主体となり、合併前の「愛媛県消防広域相互応援協定」を見直し、全市町の同意のもと平成18年3月1日に新たな「愛媛県消防広域相互応援協定」が締結されている。この協定では、県下の全市町が相互に応援体制を構築する旨を明確に規定しているため、これにより、「宇和島市及び北宇和郡内の町村による消防相互応援協定」は「愛媛県消防広域相互応援協定」に包括されることになったところである。

問 防災点検の日は設置されているか。

答 町が統一して「防災点検の日」を設定するのではなく、各自自主防災組織が自主的に設定することとなっている。具体的には、各自自主防災組織が地区の住民に対し、防災に対する正しい知識や防災思想の普及を図るため、町と連携し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という精神のもと、災害等発生に備えることを目的として、平

常時において諸活動を行うために制定している。現状は、20箇所の自主防災組織で、「防災点検の日」を定めているところはないが、必要に応じて訓練等を実施している組織はある。

問 鬼北町防災の日を定め、消防団と合同訓練を実施してはどうか。

答 自らの生命と財産を守るという意識を醸成するためにも、更には住民全てが災害に備えるという危機管理上からも、検討する価値があると考えている。消防委員会および消防団並びに自主防災組織等の代表者と設置に向けた協議・検討をしていきたい。

福原 良 夫 議員

〈保育料金について〉

問 町独自の保育料徴収基準を作り、保護者の経済的負担の軽減を図るべきではないか。

答 町では、国の基準に準じ算定しているが、階層については、さらに細分化して18段階とし、階層による保護者の負担を平準化し、負担の緩和、公平な算定に努めている。また、今年度から、3人以上入所している世帯は、3人目の保育料を、基準額の50%としているところ、10%に改正し、保護者の負担の軽減を図っている。8月現在の入所児童の平均保育料は、2人以上入所の減額保育料も含むと、3歳未満児が2万1千円、3歳以上が2万2千5百円となつて

いる。

また、18年度の保育所運営に要する経費は、約5億円で、この内、約1億円が保護者負担金、残りの4億円余りが一般財源となっており、町としては、多額の一般財源を充当している。厳しい財政状況ではあるが、合併以来、保育行政に積極的に取り組み、施設の整備、研修等による職員の資質向上、保育内容の充実等を図っている。これからも、町の将来を担う大切な子どもたちの健全育成、子育て世代への支援について、積極的に取り組んでいく所存であり、保育料についても、可能な限り、保護者の方々の負担軽減を図っていきたい。

〈税金の滞納者について〉

問 平成18年度末の税金、住宅使用料、水道料の滞納状況は。

答 18年度分の町民税（個人）は、調定額3億2千708万5千円に對し、359万2千円の未納額、収納率98.9%、町民税（法人）は、調定額6千114万9千円に對し、25万8千円、収納率99.6%、固定資産税は、調定額4億2千24万円の對し、502万2千円の未納額、収納率が98.8%である。軽自動車税は、調定額2千944万円に對し、66万2千円の未納額、収納率97.7%である。

国民健康保険税は、調定額4億968万2千円に對し、1千790万9千円の未納額、収納率95.

6%である。介護保険料は、調定額1億8千27万3千円に對し、71万3千円の未納額、収納率99.6%である。

町営住宅使用料は、調定額5千288万4千250円に對し、延べ615件で683万6千970円の未収となつてゐる。

水道使用料は、608件、282万7千365円の未収金があるが、8月末までに555件、268万6千291円を徴収しており、未収金は53件14万1千74円となつてゐる。9月以降も引き続きこの未収金徴収に取り組んでいく。

平成18年度までの学校給食費の滞納は、17年度が2件（1家庭）で3万825円、18年度分が3件（1家庭）で10万4千191円、合計13万5千16円となつてゐる。度々、督促状の発送や訪問により回収の努力をしているが、極めて難しい状況であり、今後、法的措置の可能性も検討していきたいと考えてゐる。なお、保育料の滞納はない。

問 悪質な滞納者への対応は。

答 資力がありながら納めようとしない悪質と思われる滞納者は、基本的に愛媛地方税滞納整理機構に移管している。なお、徴収の確保・公平性の確保の観点からも、納税するだけの資産・資力があるかと認められる場合は、悪質であるか否かに拘わらず、差し押さえを行うべく、現在、財産調査（預貯金調査・生命保険調査・自動車保

有・不動産調査等）を行っている。**問** 愛媛地方税滞納整理機構の昨年度の成果は。

答 鬼北町が愛媛地方税滞納整理機構へ平成18年度移管した20件の内、回収できたのは15件で金額にして、本税・延滞金・督促料含め516万3千円となつてゐる。徴収実績県平均26.1%に對し、当町実績は32.1%で県平均を上回つてゐる。今まで過年度分の徴収実績が16%17%であったのが、県平均26.1%となつたのは、機構の設立効果があると思われる。

問 民間債権回収会社への委託は検討されているか。

答 委託の内容が電話催告業務・文書催告等比較的単純な業務であり、当町では文書督促を毎月行うほか、昼間に臨戸訪問し不在者連絡票を投函した留守宅を中心に、課税係全員で2、3箇月に1回の割合で、夜間の電話催告も行つてゐる。現在県内では県を含め、委託している市町はない。参考までに、当町の県内での徴収率は17年度が3番目、18年度が速報値で、4番目である。今後もなお一層、徴収率向上に努めていきたい。

〈公衆トイレの設置について〉

問 農業集落排水施設の整つてゐる成川、愛治地区にトイレを整備してはどうか。

答 公衆トイレの利便性は十分承知しているが、整備費用に加え、整備後に浄化槽の検査費や管理費、

汚泥の引き抜き料、日常の清掃費など、維持管理に要する経費が継続的に必要となる。このため、現在の厳しい財政事情の中で費用対効果を考えた場合、新しく整備するのは難しい実情にあるので、既存の道の駅や公民館などの公共施設等の利用により対処していただきたい。

横山 二郎 議員

〈鬼北熟成きじ肉について〉

問 ブランド化への取組みについて。

答 JR四国をはじめセコムの食・JA等各種組織を通じて宣伝販売活動を展開している。昨年9月にえひめ愛フード推進機構において、愛媛「愛あるブランド」に認定され認知度が高まってきており、各方面から問い合わせ等が増加している。その流れを受けてキリンビールが毎夏、ビールに合う全国の食材を販促キャンペーンに使う「選ぼうニッポンのうまい2007」の愛媛代表となり注目を浴びるとともに宣伝活動が展開されている。更に、高級百貨店のお歳暮商品としても取引が始まろうとしており、今大きな転換期を迎えているところである。

町内においては、2つの道の駅でのイベント宣伝活動をはじめ、店舗販売等の他、町職員・県地方局職員に對してお中元お歳暮商品の購入依頼を行うなど、特産品

ブランドとしての意識高揚を図っている。

〈町道等の改善について〉

問 町道成川今在家線の側溝改修について。

答 町道成川今在家線改良の場合、県補助事業での対応となるが、ご案内のとおり愛媛県でも大々的に行財政改革を実施しており、建設関係予算も大幅に削減されている。そのために、現在の中期行財政計画で計画している他の地域の町道改良事業が凍結の状況となっており、現在計画期間中の改良は困難な状況である。ご質問の町道は、全線改良は現在のところ困難であるが、土水路の清掃や補修等の維持管理を行い、排水処理を行う。

問 近永西部地区、近永小学校体育館裏の住宅の被害への対応について。

答 西部地区「特に水分」の国道浸水等については、自動車の安全な通行に支障を来たところがあるので、道路管理者の愛媛県に改善を要望しているが、地形的条件や排水路の放流先の確保等が困難なために、完全に浸水を防止する対応が困難な状況となっている。なお、愛媛県は、台風時などに、道路の側溝の清掃などの維持管理をコマメに実施することである。また、近永小学校体育館裏の町営住宅への被害については、数年前に排水路を改修してからは、あまり被害の報告はないが、個々に被害

があれば現場確認して対処したい。

〈一般競争入札の方向性について〉

問 一般競争入札の導入について。

答 議員お尋ねの「一般競争入札」の市区町村導入状況は、平成18年4月1日で53.2%であるが、本町では、既に合併当初から予定価格3億円以上のものについて、一般競争入札を導入している。これを1千万円以上に引き下げること、地元業者の育成と雇用の場の確保などの観点から、慎重に対応すべき重要な課題である。参考までに愛媛県では、今年度から3千万円以上に、平成20年度からは8百万円以上に拡大されることになっている。

問 建設工事に係る落札率は。

答 平成17年度が94.88%、平成18年度が93.96%、今年度については、9月5日現在で75.3%となっており、本町においても減少傾向にある。

問 地元業者の育成について。

答 合併以来、「町産品愛用」をモットーに、地元業者の育成と雇用の場の確保を図る観点から、入札契約については「町内でできるものは町内で」という基本を貫いている。これが一般競争入札の対象を引き下げると、町外業者や大手ゼネコンが自由に入札に参加することとなり、大手の豊富な資金力や技術力などに対抗できなくなる可能性が予測されている。しかし、

一般競争入札の範囲拡大は談合防止など時代の流れでもあり、本町においても設計金額3億円以上の工事について一般競争入札を実施することとしているが、公共工事の入札および契約に関し、不正の起きにくいものとするためには、手続きの透明性・客観性、競争性の高い入札制度を導入していく必要がある。このため、金額だけでなく、過去の工事実績や災害などの地域貢献度を重視する「総合評価方式」の導入なども含め、できる限り速やかな一般競争入札の範囲の拡大について検討している。

〈米価について〉

問 米価暴落への対応について。

答 平成16年4月1日から法律の改正により、米穀取扱事業者が登録制から届出制になり、町内でも、農協を通さずに自分で米の販売を行う農家が現れている。規模の大きい農家、有機栽培や減農薬等を行う農家、三角ぼうしや夢産地を通じて販売する農家が、届出制度により消費者に直接販売している。このように農家の努力によって流通コストを軽減し高い収入を得ている事例が多く出現してきている。また、農協においても、生協や三角ぼうしを通じて松山のスーパーに販売しているが、その占める量はまだまだわずかであり、農家の手取り価格の引き上げまでには至っていないのが現状である。いずれにしても、鬼北町産米の食味の良

さは多くの消費者から認められているので、農協に対し販売力の強化を促すとともに、農家が三角ぼうし等を通して高く販売できるような側面的な支援を行い、地域産米のブランド化に努めていきたい。

〈果樹産業について〉

問 果樹の生産額等について。

答 本町で生産量の多い果樹はクリとユズであり、平成18年度の農協による販売実績は、クリが53トンを販売額1千665万円、ユズが271トンを4千397万円である。なお、ユズについては、18年度は裏年であったことから例年に比べ低い実績となっている。ちなみに、本年度は550トン程度と予測している。ユズは鳥獣被害が少なくことや、地元に加工業者があることから地域にあつた有力な果樹であり、作付けの拡大を図っているとところである。

問 果樹試験鬼北分場との連携について。

答 新聞等で報道されたとおり、県の組織再編により平成20年度に試験研究施設から普及実証展示施設に移行する計画となっているが、今後技術指導を受けながら、果樹の生産振興に努めたい。

町政NEWS

鬼北町職員の募集

総務課 内線233

鬼北町では、次のとおり平成20年度採用にかかる職員を募集します。

受付期間 随時

募集職種および人員

職種 医師診療科：内科、小児科、整形外科、泌尿器科）

人数 若干名

受験資格

- ① 日本の医師免許を有する者
- ② 地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者
- ③ 医師免許取得後、2年以上経過している者
- ④ 定年年齢(70歳)前であり、複数年勤務できる者
- ⑤ 原則として、鬼北町に住所を有する者または採用決定後、鬼北町に住所を移すことが可能な者
- ⑥ 医師として勤務に耐えられる健康状態の者
- ⑦ 地域医療に熱意・意欲のある者
- ⑧ 住民とのコミュニケーションを大切にされる者

試験 書類審査および面接審査

給与 給与等は、鬼北町職員の給与に関する条例等の規定により支給されます。

勤務場所 鬼北町立北宇和病院(社会福祉法人旭川荘に派遣)

社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書の発行について

町民課 内線216

納付のあった国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が「社会保険料控除」の対象になっており、課税対象所得から控除されます。

控除を受ける際には、保険料を納付した旨を証明する書類(証明書または領収証書)を申告書に添付することが所得税法で義務付けられています。

このため、保険料を納付した旨を証明する書類が必要になることから、社会保険庁では「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ様式)を、11月上旬または翌年2月にお送りすることになっています。

▼11月送付対象者

1月1日から10月1日までの間に国民年金保険料の納付実績がある方。

▼翌年2月送付対象者

10月2日から12月31日までの間にその年初めて国民年金保険料の納付があった方。

国民年金保険料の領収証書は大切に!

国民年金保険料の納め忘れ等により納付が遅れますと、証明額等に記載されない場合があります。

この場合は、領収証書により控除額を自己申告する必要がありますので、国民年金保険料の領収証書は大切に保管してください。

※なお、年末調整の手続き等については、税務署にご確認ください。

社会保険庁の問い合わせ窓口は

控除証明書専用ダイヤル

0570・00・9911

(平成19年11月1日～平成20年3月14日まで、平日9時～17時)

人権擁護委員の紹介

町民課 内線213

10月1日付けで、法務大臣から次の方が人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された、あなたの町の相談パートナーです。暮らしの中での悩みや心配ごと、困りごとのある方は、是非お近くの人権擁護委員にご相談ください。相談は無料で、相談内容の秘密は固く守られます。相談ご希望の方は、お近くの法務局または町へお問い合わせください。



▲松浦昭さん(小松)



▲中岡愛子さん(芝)

農業集落排水施設の供用開始のお知らせ

農村整備課 内線254

幸田地区（鬼北町下鍵山、上大野、上鍵山の一部、父野川下本村の一部）および川口地区（鬼北町大字父野川下）の農業集落排水処理施設が完成しましたので、10月1日から正式に供用を開始いたします。

使用料につきましては、10月1日以降の使用分から料金を徴収させていただきますこととなります。10月使用分は、11月末に徴収となります。金額は鬼北町農業集落排水処理施設条例により、下表のとおりとなります。

なお、この施設は、農業用水排水の水質保全と、集落の生活環境の改善を図るため整備されております。地区内で、処理施設への接続工事をされていない方は、町指定業者に依頼するなどして計画的に作業をおすすめてください。作業完了後、町が確認検査を行うこととなります。

農業集落排水施設使用料一覧表

使用料金算定基準

一戸当たり	1,800円
1事業所当たり	3,600円
1人当たり	600円
消費税	5%

使用料金早見表（一般家庭）

単位：円

算定人数	人数割	基本料金	消費税	金額
1人	600	1,800	120	2,520
2人	1,200	1,800	150	3,150
3人	1,800	1,800	180	3,780
4人	2,400	1,800	210	4,410
5人	3,000	1,800	240	5,040
6人	3,600	1,800	270	5,670
7人	4,200	1,800	300	6,300
8人	4,800	1,800	330	6,930
9人	5,400	1,800	360	7,560
10人	6,000	1,800	390	8,190

※公共施設および事業所にあつては、基本割り額3,780円に基準日現在の利用申込人数（流入人口換算人員）に630円を乗じて得た人数割り額を加える。



▲幸田地区農業集落排水処理施設
（大字上大野）



▲川口地区農業集落排水処理施設
（大字父野川下）

ADSL希望調査について

総務課 内線296

ブロードバンドの一つであるADSLの町内全域カバーを目指し、本年3月末より6月末にかけて、回覧、区長組長会等においてお願いしてまいりました「ADSL希望調査」につきましては、多くの皆様のご協力をいただき、目標500名を大幅に超える575名の方々の「希望調査票」をいただきました。

町としましては、この結果を踏まえ、通信事業者に要望することとしておりましたが、各方面より、よりよい方向での整備を目指してはどうかとのご助言をいただき、財政等厳しい状況ではありますが、地上デジタルテレビ難視聴対策（辺地共聴対策等）と併せて、町内に光ファイバ網を整備し、より高速なブロードバンドを提供出来るよう再検討することといたしました。

ご協力いただきました皆様に深く感謝いたしますとともに、事業計画の再検討についてご理解下さいますようお願いいたします。

里親になりませんか？

町民課 217

里親とは、さまざまな事情により家庭で生活できなくなった子どもを自分の家庭に迎えて愛情を込めて養育してくださる方のことです。

里親制度は、児童福祉法に基づいて里親になることを希望する方に子どもの養育をお願いする制度で、公費による里親手当の支給等があります。

現在、県下では児童養護施設や乳児院に入所している子どもたちが約550人いますが、里親のもとで育てられている子どもは7人と、全国的にも極めて少ない状況です。

そのため、県では家庭に恵まれない子どもたちのために、里親になっただけの方を求めています。

里親のことにつきましては、愛媛県南予児童相談所にご相談ください。

里親申込窓口

〒798-1006

宇和島市丸之内3-1-19

愛媛県南予児童相談所

☎22・1245

えひめ夢提案の募集について

愛媛県では、県が定めた規制の緩和をはじめ、新たな費用負担を伴わない様々な支援を行う「えひめ夢提案制度」で提案の募集をしています。

募集期限 平成19年11月8日(木)

提案者 企業、NPO、個人、市町など、どなたでもOK

提案方法 所定の様式に必要事項を記入のうえ、Eメール、郵送、FAXまたは直接持参してください。

申込先 愛媛県庁企画調整課
TEL 089-912-2235
FAX 089-921-2002
E-mail yume-teian@pref.ehime.jp

『移住・交流』って何？

—移住・交流施策のアンケートを実施します！—

現在、田舎暮らしへの憧れや団塊の世代の大量退職などを背景に、地方回帰への気運が高まっています。国は都市から地方への移住・交流を推進することは、地方の人口減少に歯止めをかけ活性化を図っていく上で効果的な方策のひとつとして位置付けています。



このような中、全国の地方自治体では、様々な田舎暮らしをアピールし、都会との交流事業を通して、人口増加に力を入れ始めています。

鬼北町においては、日吉ふれあい農園を開園し、町外の方々が日吉の自然を満喫しながら農作業に従事されています。また、ここ数年町内の各地域において、U・I・Jターン者が増えています。なお、移住という点では、近永アルコール工場跡地の一部において宅地分譲を計画しており、今後町外の方々にも広くPRする計画です。

鬼北町では、地域の方々が「来てもらって良かった」、移住者の方々が「来て良かった」というような移住・交流施策を計画する必要があります。

つきましては、近日中に町内在住者の一部の方々にアンケートをお願いし、移住・交流施策における受け入れ側のご意見を伺いたいと思っております。ご協力いただきますようお願い申し上げます。

【移住・交流アンケート担当】
企画財政課企画係 内線271

首都圏の

知人を紹介してください！

11月20日から2日間、宇和島広域事務組合主催の観光物産移住交流展が東京で開催されます。鬼北町からも職員が参加し、空き家や近永アルコール工場跡地における定住団地の詳しい資料をご覧いただき、ご説明したいと考えております。

そこで、首都圏にお住まいの知人の方で、田舎暮らしやUターンなどで土地をお探しの方がおられましたら、ご紹介いただけないでしょうか。あらかじめご紹介いただきましたら、ご説明日程などご協議したいと考えております。よろしく申し上げます。

【問い合わせ先】

〒798-1395 北宇和郡鬼北町近永800番地1
鬼北町役場企画財政課企画係
tel0895-45-1111 (代) 内線271
fax0895-45-1119

鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修

広見中学校・日吉中学校生徒がオーストラリアを訪問



8月17日から26日までの10日間、広見中学校と日吉中学校の生徒6人がオーストラリア・ブリスベン市を訪れました。参加者は、ホームステイや学校研修などを通して、歴史や文化などを直接肌で感じ、多くのことを学んだようです。参加者の感想を紹介합니다。



上砂 明実さん

オーストラリアでは、文化や自然、英語など、たくさんの事を学ぶことができました。その中で、私の心に一番残ったことがあります。それは、「ありがとう」をたくさん言うことです。ほんのちよつとした事に、微笑みながら「ありがとう」を言ってくれます。これを聞くと、心が温かくなり、進んでみんなが喜ぶことをやりたい!と思えるようになります。この研修で、教養を身に付けるだけでなく精神面でも成長することができました。



市山 可蓮さん

初めての海外研修。オーストラリアで見た全てのものが新鮮に感じられ、慣れないナイフやフォークを使って食事することにすごく苦労しました。まず行って驚いたことは、自然の美しさでした。野生のコアラにも会いました。オーストラリアの方たちがとても自然を大切に、自分の国を誇りとしていることがわかりました。オーストラリアに行つて、私は日本についての見方が変わったように思います。



伊野 美里さん

私は、この海外研修で、言葉の大切さを学びました。オーストラリアでは、よく「ありがとう」と言われました。私は、その習慣をすばらしいと思いました。そして、自分自身帰国してから必ず言うように心がけました。今、私は人に感謝の気持ち、以前より素直に伝えることができるようになったのではないかと思っています。多くの人と出会い、助け合った十日間。貴重な研修の機会をありがとうございました。



研修日程	
8/17	・移動日 (鬼北町～ブリスベン市)
8/18	・国立公園見学 ・シャフストン大学施設説明 ・ホストファミリーとの対面
8/19	・ホストファミリーと大学周辺 や市街地を見学
8/20 ～24	・研修 午前 英会話授業 午後 課外活動(施設見学、 スポーツ等)
8/25 ～26	・移動日 (ブリスベン市～鬼北町)



▲研修風景。日本以外からも、ベネズエラや韓国など様々な国から参加者が集う。



▲ブリスベン市。人口が95万人で、オーストラリアの中で3番目に大きい都市。



▲授業風景。5～8人ずつのクラスに分かれ、英作文やゲームなどをしながら熱心に授業に取り組む。



▲研修先のシャフストン語学大学。世界中から約900人の学生が通うブリスベン市で一番大きな学校。



私たちはオーストラリアに行き、研修をしてきました。私たちがホームステイさせていただいた家庭はい人ばかりで英語で会話したり、日本の言葉や文化を教えてあげたり、とても楽しい時間を送ることができました。学校ではたくさんの外国の友達ができ、積極的に話しかけることができました。この研修で自分でも身につけ、成長できたと思います。



林 佳穂里さん



初めての外国、オーストラリアの地を踏んだその瞬間から、感動の日々が始まりました。学校やホームステイ先では、文化・慣習等の違いを感じることも多く、発見と驚きの連続でしたが、とても充実した毎日でした。この研修で、積極的に挑戦し、行動することの大切さを学び、私にとって貴重な財産となりました。今回、このように素晴らしい機会を提供してくださったすべての方々に、感謝したいと思います。ありがとうございます。



二宮 舞子さん



私は、ホストファミリーの方に会う直前、本当に英語で話せるかどうか不安で、ドキドキしていました。ですが、実際会ってみると、とても優しく、必死に単語を並べて話す私の話を、きちんと最後まで聞いてくださいました。学校でも友達ができ、貴重な体験ができました。この経験を通じて、将来について考えるときに役立てていきたいと思っています。



菊澤里佳子さん

▶西仲ヘリテイジアアカデミアの皆さん



◀完成した夫婦岩



さまざまな町的话题を紹介しています。皆さんの身近な情報をお知らせください！

新郎新婦へ夫婦岩を贈呈

西仲地区で古くから伝わる風習「夫婦岩づくり」が行われ、このほど結婚された西仲の男性へ夫婦岩が贈られました。夫婦岩を作ったのは、西仲地区の男性で結成する西仲ヘリテイジアアカデミア（会長 善家義文）の皆さん。休日や仕事後の時間を利用して、材料集めや鶴・亀の製作に取り組み、約4日間で完成させました。夫婦岩は三方（木製の台）に、松竹梅・鶴・亀・二つの石（夫婦岩）・こけを配置したもので、岩にこけがおすまで夫婦仲良く暮らせるようにとの願いが込められています。

※ヘリテイジアアカデミア=文化を後世に残す団体

▶会場に展示された化石



南予の化石展

9月20日から町立歴史民俗資料館で「南予の化石展」が開催され、アンモナイトの化石など計223点が展示されています。展示されている化石は、水野岩根さん（出目）が宇和島・鬼北地方を中心に長年にわたり採取されたものです。（11月4日まで展示）



▶愛治地区運動会の様子

町内各地区で運動会

9月23日、愛治地区・三島地区・泉地区でそれぞれ小学校と地域の合同運動会が開催されました。当日は、綱引きや徒競走など様々な種目で児童と地域の人たちが交流を深め、参加者はさわやかな汗を流しました。

▶役場前を出発するパレード隊



秋の全国交通安全運動

9月21日、交通事故ゼロを目指して、秋の全国交通安全運動車両パレードが行われました。当日は、鬼北町役場と日吉支所それぞれ出発式を行った後、交通安全協会の皆さんが交通安全の旗やステッカーをつけた車で町内を巡回し、交通ルールの遵守を呼びかけました。



▶骨組みを作る参加者

奈良地区で牛鬼づくり

11月の秋祭りに向けて、奈良下組で牛鬼づくりが行われました。当日は、地元関係者と子ども約80人が参加。切った竹と木材を上手く組み合わせながら約4時間かけて牛鬼の骨組みを製作したほか、亥の子で使用する「ワラスボ」づくりに子どもたちが挑戦しました。

スポーツ大会結果

第19年度鬼北町球技 スポーツ少年大会

9月30日 鬼北総合公園

▼ソフトボールの部

優勝 好藤・愛治スポーツ少年団



2位 近永スポーツ少年団

3位 泉スポーツ少年団

▼ミニバスケットボールの部

優勝 近永スポーツ少年団



2位 好藤スポーツ少年団

3位 泉スポーツ少年団

第3回鬼北町ナイター ソフトボール大会

7月～9月 鬼北総合公園

▼総合優勝 山本建設



▼総合準優勝 西部ソフトクラブ

▼グッドマナー賞 モンゴリアンチョップ 第2節結果

【Aブロック】

優勝 山本建設 (6勝1敗)

2位 西部ソフトクラブ (6勝1敗)

3位 出目クラブ (5勝2敗)

4位 F1 (3勝4敗)

5位 よしふじ (3勝4敗)

6位 モンゴリアンチョップ (2勝5敗)

7位 鬼北ドリーム (2勝5敗) ★
8位 西部ナイトクラブ (7敗) ★

【Bブロック】

優勝 本町苦楽部 (7勝) ☆

2位 獅子連合 (4勝3敗) ☆

3位 フレンズかまつか (4勝3敗)

4位 アンドリュウ (4勝3敗)

5位 サムライ (4勝4敗)

6位 生田オールド (3勝4敗)

7位 ファイターズ (1勝5敗1分) ★

8位 広見友愛 (6敗1分) ★

【Cブロック】

優勝 ビックス (7勝1敗) ☆

2位 風林火山 (6勝1敗) ☆

3位 鬼北実年 (3勝4敗)

4位 三島どんこ (3勝4敗)

5位 F1. Z (3勝5敗)

6位 ドンパッチ (2勝5敗)

7位 三島ウイングス (2勝5敗)

8位 龍王クラブ (1勝6敗)

★=次年度昇格、☆=次年度降格

第2回宇和島市・北宇和郡 中学校新人総合体育大会

10月3・4日 宇和島市総合体育館他

◎は南予新人総体へ出場

【団体】

▼バレーボール女子

3位 広見中学校

▼バスケットボール男子

4位 広見中学校

▼卓球男子

3位 広見中学校

▼卓球女子

2位 ◎広見中学校

▼ソフトテニス男子

2位 ◎広見中学校

▼剣道男子

4位 ◎日吉中学校

【個人】

▼卓球女子シングルス

2位 ◎那須保奈美 (広見中)

6位 ◎田中紫乃 (広見中)

▼卓球女子ダブルス

優勝 ◎柴田唯・松浦千津菜
(広見中)

▼ソフトテニス男子

2位 毛利晋平・芝竜哉 (広見中)

▼柔道女子48kg級

5位 ◎宇都宮優 (広見中)

▼剣道男子

2位 ◎大瀧雅也 (広見中)

鬼北スポーツ・ レクリエーション祭2007

10月7日 鬼北総合公園他

▼卓球シングルAクラス

優勝 山本真平

2位 土居涼太

▼卓球シングルBクラス

優勝 篠崎早矢香

2位 小出彩香

▼卓球ダブルス

優勝 沖本匡弘・中川恵理子

2位 松浦博典・高田志朗

▼軟式野球

優勝 北宇和クラブ

2位 よしふじA

▼クロッカー

優勝 小松B

2位 西野々A

3位 清水A

▼ソフトテニスAクラス

優勝 川平徹司・大森建作

2位 山口剛・奥本幸輔

▼ソフトテニスBクラス

優勝 毛利晋平・芝竜哉

2位 川添友裕・石本駿

▼ソフトテニスCクラス

優勝 村尾雄心・酒井駿

2位 入田弘樹・節安拓海

▼ペタンク

優勝 えりちゃん

2位 大五郎

3位 きざくら

▼バドミントン男子ダブルス

優勝 岡添明博・都能和也

2位 中川真喜夫・加形彰朗

▼バドミントン女子ダブルス

優勝 松瀬純子・城山由美

2位 武田聡美・岸本志保

▼バドミントン混合ダブルス

優勝 岡添明博・武田聡美

2位 中川真喜夫・河添由布子

▼レクバレー一般の部

優勝 アンコール

2位 ジャスト

▼レクバレー女性の部

優勝 ピーナツ

2位 きほく

▼6人制バレーボール

優勝 北宇和高校OG

2位 北宇和高校A

▼グラウンドゴルフ

優勝 今村寿男

2位 秋本修

3位 秋本富子



おじいちゃん、おばあちゃんといっしょ

小倉保育所



お孫さん おかべ ゆき
 岡部 友紀ちゃん
おばあちゃん じゃん りな
 姜 麗娜さん

元気で明るく優しい子に育ってね！



お孫さん たけもと さえ
 竹本 彩恵ちゃん
 なつき
 捺希ちゃん
おばあちゃん すぎもと のりこ
 杉本 典子さん

思いやりのある優しい子に育ってね！

Christopher's Story No.13

『Shikoku Road Trip』

9月21日から24日まで四国を旅行しました。

21日に東京の友達と松山城と道後温泉に行きました。友達は今まで四国に来たことがなかったのでとても楽しんでいました。

22日には、愛媛の友達二人と合流し、徳島県の祖谷渓谷で日本三大奇橋の一つとして有名な「祖谷のかずら橋」と東祖谷にある男橋、女橋の「奥祖谷二重かずら橋」を渡りました。川からとても高いところに橋がかかっている、風が吹くたびに橋が揺れるのでとてもスリルがありました。祖谷はきれいな自然がたくさんあってとてもいいところでした。

23日は鳴門市の亀浦観光港から船に乗り「鳴門のうず潮」を見に行きました。近くから見ることができ、とても楽しかったけど、写真はうまく撮ることができませ

んでした。大鳴門橋からもうず潮が見えたけど、その時にはうず潮は小さくなっていました。

その後、高知県の桂浜に行きました。東京の友達は坂本竜馬が好きなので、桂浜にある竜馬像を見てとても喜んでいました。

24日は高知県の南沿岸をドライブしました。しかし、この日は雨だったので観光することはできませんでした。

今回の旅行では、四国の自然や文化に触れることができ、とてもいい経験をしました。東京の友達もとてもよかったと言っていました。また次もいろいろな名所を廻ってみたいです。



会 柳 川 小 ぼ き

長旅をした気もしないすでに古希
旅仕度チエックをしても忘れ物
冥土への旅は手ぶらで構わない
新婚旅行と同じホテルのフルムーン
爺ちゃんの赤い帽子が似合いだす
ラストダンス貴男を誘う赤い靴
赤色に染まった頬の乙女顔
年の暮れ胸に輝け赤い羽根
年の差が邪魔をしている恋の道
有り過ぎて邪魔にはならぬ金と知恵
鈴虫が人の眠りの邪魔をする
塀越えた枝を邪魔だと言わず
太陽だ星だとほめてプロポーズ
ほめ言葉魔法のように子等に効き
度の過ぎたほめ方もありご用心
農道の出会い絵りの秋をほめ

宇都宮 孝 芝 幸子
大沢和希子 若宮 賢敬
小越 安隆 清家 厚美
大西 広洋 武田 浅美
那須 崇山 栗木 一郎
松本 実 宮脇マサエ
島山 千歳 兵頭 紀子
都 瞳 大野モモエ

会 柳 川 小 ぼ き

今年また生きてる証たねをまく
挨拶は暑いですねで通る日々
自慢する子はいないけどみな元氣
ささやいた後に撒き餌はしない人
ささやきは愛の告白だけでいい
耳元でささやきあって知った恋
胎動にささやきかけて母冥利
坊っちゃん投げ出し辞任大ニュース
山里の一番ニュース高砂や
動く山トップニュースは辞任劇
すいすいと歩く若さに追いこされ
引き出しで猛暑を避ける万歩計
医者は言う歩いて燃やせ体脂肪
成功は一步一步の積み重ね
幾山河歩調合わせて共白髪
苦楽歩も自分を綴る一行詩


柳本 勝美 宮本ヨリヲ 上田タケミ
林 久義 松岡 正志
音地 明彦 渡辺 照子
川添 忠昭 西田 正念
熊本 中心 芝 智恵子
小越 安隆 宇津本アヤ子
栗木 一郎 山本 雅之
島山 千歳

大きくなったら

広見中学校

僕は形木君の野球選手になる
りたいと思、ています。中学校
では毎日野球をしていますが
始めの方には、三塁間野球
思、ていました。三塁間野球
も編り、ていたり、野球の楽し
や面白さ、感じ、ていたり、さ
て、野球を続けようと思、てよう
になりました。

野球は、人ではできません。
九人制で勝負し、勝利を掴み
ます。僕は、この感動や奮、て
引かれ、て、の感動や奮、て
室和島出身の石村選手が、今、
ブ、ンと活躍、しています。彼は
僕が尊敬、する選手の人です。
そんな身辺に、メン、トに行、て
活躍、している選手が、いる、と、
僕も希望、を持つ、て、います。
僕は、高校でも野球をする、つ、て
り、て、います。メン、ト、を、
よく、活、躍、させる、よう、に、
習、い、たい、と思、います。



野球


芝 雄汰

私の将来の夢は、人を笑顔に
させること、ができる仕事に就、く、
ことです。それには、二つの理由、が
あります。

一つは、友達の笑顔が大好き、だ
から、です。みんなの笑顔を見て
いると、私も自然と笑顔にな、
て、きて、とても、楽しく、なり、ます。
二つ目は、世界の貧困地区、で、
生活、する人の、つら、そう、な、顔、を見
ると、さびしく、なる、から、です。
そこで、暮ら、している、人、たち、に、
少しでも、援助、が、でき、たら、な、と思
う、から、です。

テレビ、で、見る、貧、しい、国、の、現、状
は、驚、く、もの、でした、が、その、中、で、
友達、と、笑い、合、合、て、いる、人、さ、い、
を見て、も、つ、つ、と、笑顔、に、
な、ら、な、く、思、い、ま、した。

この、夢、は、は、き、り、と、決、ま、
て、いる、わけ、では、ない、し、今、の、私
に、できる、こと、は、限、ら、れ、て、いる、と
思、う、けれど、今、できる、こと、を、一
生懸命、頑張、りたい、と思、て、いま



笑顔のために

兵頭 沙季

お知らせ

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

日時 11月12日(月)～16日(金)
8時30分～19時
11月17日(土)・18日(日)
10時～17時

相談内容 女性の人権問題に関するあらゆる相談（夫やパートナーからの暴力、職場におけるセクシュアル・ハラスメント、性犯罪等の女性に対する暴力、ストーカー行為、女性差別、離婚問題等の家庭内問題）* 予約不要・無料・秘密厳守

電話番号

全国统一電話番号
☎0570-070-810
(携帯電話も可)



相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

最低賃金改正のお知らせ

愛媛労働局では、県内全ての労働者に適用される「愛媛県最低賃金」を改正し、10月25日から施行することとしました。この決定により、10月25日以降分として労働者に支払う賃金は、

1時間623円以上

としなければなりません。詳細は下記までお問い合わせください

街角ギャラリー「なんでも館」案内板

■10月30日(火)～11月14日(水)

井上公夫

「古布・古裂の展示」

■11月15日(木)～11月18日(日)

芝幸子

「写真展」

■11月20日(火)～12月9日(日)

伊賀瀬美和

「ポーセラーツ・トールペイント」

開館時間 10時～13時、14時～17時

場所 近永南町バス停前

入館料 無料

問い合わせ先 鬼北町商工会
☎45-0813

い。

問い合わせ先 愛媛労働局賃金室 ☎089-935-5205 または 宇和島労働基準監督署 ☎22-4655

検察審査会制度のお知らせ

検察審査会制度は、各市町村の選挙人名簿をもとに、広く民間人の中から、くじで選ばれた11人の検察審査員が検察官の不起訴処分の一しあしを審査するという制度です。あなたも審査員に選ばれることがあります。

犯罪の被害にあった人、犯罪を告訴、告発した人で検察官がその事件を起訴しないこと（裁判にかけてくれない）に不服のある方は、だれでも検察審査会に申立てをすることができます。

審査の相談・申立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。（ビデオ映画の貸し出しも行っていきます。）

問い合わせ先 宇和島検察審査会事務局 ☎22-1133

平成19年秋季全国火災予防運動

標語 「火は見てる あなたが離れる その時を」

期間 11月9日(金)～11月15日(木)

重点目標

- ①住宅防火対策の推進
- ②放火火災・連続放火火災防止

対策の推進

- ③特定防火対象物などにおける防火安全対策の徹底

住宅防火いのちを守る7つのポイント

3つの習慣

- ①寝たばこは絶対やめる
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ③ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す

4つの対策

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する
- ②寝具や衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防火製品を使用する
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる

* 消火栓および防火水槽の水は、火災発生時の初期消火に使用するためのものです。日頃から、消火栓施設の点検、防火水槽の貯水量の確認を実施するとともに緊急時の消火活動以外には使用しないでください。



平成19年度県民総合文化祭 20周年記念スタンプラリー

県民総合文化祭では、20周年を記念して、市町主催事業などのご協力を得て、記念スタンプラリーを実施します。応募用紙に各会場に設置するスタンプを合わせて3種類集めてご応募ください。抽選で記念品を贈呈します。

鬼北町対象事業

- ▼秋の大収穫祭り 11月3日(土) 日吉夢産地
 - ▼きほく芸能まつり 11月4日(日) 広見体育センター
- 応募用紙は各会場にあります。

問い合わせ先 愛媛県教育委員会事務局内
「県民総合文化祭 記念スタンプラリー」係
☎089-912-2973

くらしの情報

募 集

自 衛 官

▼二等陸・海・空士

受験資格 18歳以上27歳未満の人

受付期限 11月22日(木)

試験日 11月23日(金)

▼陸上自衛隊生徒

受験資格 中学卒(見込み)17歳未満の人

受付期間 11月1日(木)～平成20年1月8日(火)

試験日 平成20年1月12日(土)

問い合わせ先 自衛隊宇和島地域事務所 ☎32-4074 または 町募集事務窓口



イ ベ ント

裁判員制度ミニフォーラム in 宇 和 島

2009年5月までに始まる裁判員制度への理解と知識を深めていただくため、下記要領で架空のモデル刑事事件について、裁判官と一緒に模範評議を中心としたミニフォーラムを開催します。

日時 12月2日(日)13時～17時
場所 松山地方裁判所宇和島支部
定員 50人(先着順、18歳以上の方)

参加料 無料

申込期限 11月15日(木)

申込方法 郵便(はがき可)またはFAXで、①郵便番号・住所(入場整理券送付先)、②氏名、③年齢、④電話番号を明記し、下記まで申し込んでください。追って、整理券をお送りします。

*個人情報は主催者で適切に処理します。

申し込み・問い合わせ先

〒798-0033 宇和島市鶴島町8-16
松山地方裁判所宇和島支部「ミニフォーラム」係 ☎22-1133

多重債務者の債務整理相談会

たくさんの借金を抱えてお悩みの方ご安心ください。解決の道は必ずあります。法律の専門家が無料で相談を受けます。事前予約が必要です。

日時 12月11日(火)10時～16時

場所 宇和島地方局7階会議室

主催 愛媛県、愛媛弁護士会、愛媛県司法書士会

申し込み・問い合わせ先

宇和島地方局県民生活課
☎22-5211 (内線214)

消費者支援講座&法律相談会

高齢者や障害者の契約トラブルが多発しています。安心して老後を過ごすための準備はできていますか。

▼消費者支援講座

日時 12月18日(火)13時30分～15時

場所 宇和島地方局7階会議室

内容 司法書士稲田司さんの講演「高齢者・障害者の消費者問題」

申込締切 12月7日(金)

▼高齢者・障害者対象の法律相談会

司法書士が無料で相談を受けます。事前予約が必要です。

日時 12月18日(火)15時～16時

場所 宇和島地方局7階会議室

内容 成年後見、財産管理、相続・遺言、悪質商法被害、人権侵害等

定員 10人程度(先着順)

受付期間 11月27日(火)～12月7日(金)

申し込み・問い合わせ先

宇和島地方局県民生活課
☎22-5211



広報クイズ

今月の賞品は **図書券** (500円分) です!

広報きほく11月号の記事の中から問題を出しますので、広報をよく読んでクイズに挑戦してください! 全ての問題に正解した人の中から、抽選で3人に賞品を贈ります。

【問題1】 第3回鬼北町議会定例会で一般質問した議員の数は? ①3人 ②4人 ③5人

【問題2】 海外研修で中学生が滞在した都市は? ①メルボルン ②シドニー ③ブリスベン

【問題3】 9月に閉幕したナイターソフトボール大会の参加チーム数は? ①24 ②25 ③26

応募方法 住所、氏名、電話番号、答え(記入例:問題1-③、問題2-①、問題3-②)、広報に対する感想・要望を書いて、ハガキ・e-mail・FAXのいずれかで応募してください。

応募先 〒798-1395 鬼北町大字近永800番地1 鬼北町役場総務課「広報クイズ」係

e-mail webmaster@town.kihoku.ehime.jp FAX45-1119

締切 平成19年11月16日(金)必着 ※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

ま ち の う ご き

人口 9月30日現在（ ）は前月比

総 数	12,464 人	(-20)
男 性	5,814 人	(-10)
女 性	6,650 人	(-10)
世帯数	5,140 世帯	(-7)

ご寄付お礼

ひろみ奈良の里へ

▼さくら保育所園児▼こでまりの会▼松田公代さん(宇和島市)

近永愛児園へ

▼小野明裕さん(国遠)▼宇和島漁業組合▼東洋軒さほく庵

近永乳児院へ

▼宇和島市漁業協同組合協議会▼高木美容室

広見広楽荘へ

▼松浦真則さん(奈良県)▼水野マサエさん(西予市)

鬼北町社会福祉協議会へ

▼立花一志さん(下大野) ▼那須光雄さん(父野川上) ▼菊地弘さん(生田) ▼中川健さん(父野川下) ▼高瀬良一さん(東京都) ▼宗好子さん(下鍵山) ▼上本政尚さん(中野川) ▼音地安美さん(延川) ▼松浦孝行さん(下大野)

広報活動へ

▼新倉長さん(松山市)

人 権 の 集 い

「一緒に生きて行こう」
～あなたの愛を求めています～

日時 12月1日(土)13時～

場所 広見体育センター

内容

- 作文発表
- コールナチュレル
- 講演

家田 莊子 (作家)

【プロフィール】

これまで光の当たっていなかった世界や人々にスポットを当て、取材することによって社会問題を提起し続けている。主な著書に、「極道の妻たち」「渋谷チルドレン」「イエローキャブ」がある。





11月町民カレンダー

㊦=犬・ねこ引取日 (環境衛生課・愛治・三島連絡所・日吉支所)
 ㊧=ペットボトル回収日 ㊨=古紙・ダンボール回収日
 ㊩=クリスマスの英会話教室 (中央公民館視聴覚室)
 ㊪=人権・心配ごと・行政相談 (広見地区: 鬼北総合福祉センター / 日吉地区: 日吉住民センター) ㊫=教育相談電話 ☎20-6010

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
4	5	6	7	8	9	10
■第3回きほく芸能まつり (広見体育センター) 12時~			㊦19時~21時	㊦ ㊧日吉	㊧好藤・愛治・三島	㊫13時~17時 ■秋の大収穫まつり (日吉夢産地)
11	12	13	14	15	16	17
■粗大ごみ回収日 8時30分~12時			㊦19時~21時	㊦	㊧近永・泉	㊫13時~17時
18	19	20	21	22	23	24
		㊧広見10時~、日吉9時~	㊦19時~21時 ■親子教室10時~ ■県展移動展 (広見体育センター) ~25日まで	㊦ ㊧日吉	㊧好藤・愛治・三島	㊫三島・日吉 ㊫13時~17時
25	26	27	28	29	30	
			㊦19時~21時	㊦		

休日当番医

掲載後、変更になる場合があります。最新の情報は保健福祉課へお問い合わせください。

■11月3日(土)		■11月11日(日)		■11月23日(金)	
河野整形外科クリニック	☎22-1822	尾崎外科	☎22-6133	二宮整形外科	☎25-8600
吉田内科泌尿器科医院	☎25-1330	宇都宮内科胃腸科	☎25-7228	くきた内科クリニック	☎26-2260
こおり小児科	☎24-5633	やくしじこどもクリニック	☎24-1386	やくしじこどもクリニック	☎24-1386
市立津島病院	☎32-2011	城戸医院	☎45-1234	松野町国保中央診療所	☎42-0707
■11月4日(日)		■11月18日(日)		■11月25日(日)	
林整形外科クリニック	☎23-0007	善家外科脳神経外科	☎22-1484	加藤整形外科病院	☎22-7111
笹岡内科	☎24-3886	わたなべハートクリニック	☎25-1717	山口内科胃腸科	☎22-0400
山下小児科	☎23-0055	こばやし小児科	☎23-1150	山下小児科	☎23-0055
町立北宇和病院	☎45-1221	鬼北町国保日吉診療所	☎44-2250	市立吉田病院	☎52-0611

保健だより

健康診断	乳がんマンモ	肺がんCT検診	
●11月7日(水)・8日(木) 三島公民館 7:30~	●11月16日(金) 愛治公民館 9:00~	●11月20日(火) 広見保健センター 9:00~	
●11月9日(金) 泉公民館 7:30~	●11月19日(月) 泉公民館 9:00~	●11月22日(木) 日吉保健センター 8:30~	
●11月18日(日) 広見保健センター 7:30~	●11月21日(水) 三島公民館 9:00~	心の健康相談日	
乳がんマンモ	●11月22日(木)・26日(月)・27日(火) 広見保健センター 9:00~	●11月22日(木) わかば作業所 10:00~14:00	
●11月13日(火) 好藤公民館 9:00~	●11月29日(木)・30日(金) 日吉保健センター 9:00~		



実りの秋

10月に入り農作物・果樹の収穫の時期を迎えています。写真は近永地区にある北宇和高校の果樹園の様子です。たわわに実った柿の重みで枝が垂れ下がっています。



秋の桜

三間川沿いに植樹されている桜のうち、20本程の桜が今年もきれいな花を咲かせ通行人の目を楽しませています。



読書とスポーツの秋

戦前、日本各地の学校に建てられていた二宮金次郎像も、現在残っている場所はごく僅かではないでしょうか。鬼北町内には小倉コミュニティセンター（旧泉小学校跡）に二宮金次郎の銅像が残されています。奥では隣の小倉保育所園児が元気よく遊ぶ姿が見えます。いつの時代も子どもたちの成長を温かい眼差しで見守ってきたのでしょう。

(写真／柳野治示氏)

ふるさと 鬼北の風景 No.4



地域のふれあい

名古屋市から父野川中・宮成地区にIターンし、農業に取り組んでいる後藤敏彦さん。まだ不慣れな稲刈りを手助けしようと地元の農家の皆さんが応援に駆けつけました。ここには現代人が忘れかけた「助け合い」の精神が今も生きています。
(写真／山崎武雄氏)



彼岸花

9月末、田の畔や川沿いに彼岸花が群生し、鮮やかな赤色に染めています。写真は小倉地区。